

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和7年2月21日

多治見市議会 議長様



会派名 新生自民

17 番議員 氏名 林 美行

質問題名	市民のみなさんの声である市民意識調査から読み取るべきことは
質問要旨	令和6年度に行われた市民意識調査報告書が今年2月に発表されました。市民のみなさんが感じられているこのまちの姿。どのようにして今後のまちづくりに生かしていかれるのかを伺うもの
質問項目①	令和4年から6年の期間の調査結果です、どのような評価をなされたのでしょうか。
質問項目②	住み続けたいが時系列でも減少し、できれば他の市町村に移りたいも時系列で増加している。この評価の原因は何とお考えでしょうか。
質問項目③	上下水道、消防、救急の評価が高いが、プラス評価は8項目であとはマイナス評価。この構造をどのように改善されていくのでしょうか。
質問項目④	特に、賑わい、中心市街地の賑わいどのようにして改善できるでしょうか。
質問項目⑤	各小学校区をどのように考えられているのでしょうか。
質問項目⑥	この調査はいわば定点観測という役割を持つものですが、設問が新たに変わっているところはどのような考え方で変更されたのでしょうか。
質問の相手方	市長、企画部長、経済部長

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和7 年 2 月 21 日

多治見市議会 議長 様



会派名 新生自民

17 番議員 氏 名 林 美行

質問題名	インフレ加速時代の財政運営の在り方を問う
質問要旨	世界が不安定に、日本でも金利が発生し、インフレが加速する中、市民生活はさらに苦しくなる見通しであり、市民生活を支える自治体は財政運営の在り方を、市民生活を支える事業を中心にし、将来の都市経営を楽にする都市基盤の再整備など、民間での経済が多様に充実する方向へ向けて構造的なものを変更させる時ではないか。早ければ早いだけよいのでは。と伺います。
質問項目①	インフレの時代は、税収も伸びますが、支出も伸びます。基金等も目減りし、借り入れたお金には金利が付きます。慎重さが必要になるのでは
質問項目②	職員人件費等の伸び、指定管理や社会福祉関係の人件費や物件費の伸び、起債に対する金利はどのように変化すると考えられているのか。
質問項目③	中期財政計画の数字はどの程度の信頼性があるのか。
質問項目④	新年度予算が500億円超。これは仕事を大に行えば当然にたどり着く数字と考えますが、以前その様に提案した時期と今は異なる。危険では。
質問項目⑤	これからの時期は、4年、8年という期間だけでなく、政策的分析に必要な、政策の実施を前提とした動態的な財政推計が必要ではないか
質問項目⑥	今までと時代は大きく変わる中で、巨額な建設事業を見直し、市民生活と多治見市の持続可能性が高くなる事業に集中させるべきではないか。
質問の相手方	市長、総務部長